

一般社団法人 スキルマネージメント協会への名称変更について

皆様には日頃当協会の活動にご協力をいただき感謝申し上げます。

この度、当協会の名称が組込みスキルマネージメント協会からスキルマネージメント協会へ変更となりましたことをご報告申し上げます。

組込みシステムはエンタープライズ系のシステム開発に対して製品開発というイメージが大きな特徴となっていました。

しかし、最近では組込みシステムあるいは組込み技術を応用した製品を要素とする M2M あるいは IOT といった将来展開を背景に、エネルギー、農業、医療、介護、交通、環境等々、単独の製品という枠組みを超えた統合的なシステム開発に直結してきています。小規模から巨大な統合的なシステム開発へ組込み技術が対応できるようになるためには、プロダクトアウトやマーケットインといったこれまでの技術的思想だけでは不十分です。

アウトカムサービスをゴールとする戦略を企画立案でき、その戦略に沿って要素技術、開発技術、管理技術、保守技術そして運用技術等を創出できる人材育成、そしてシステムの機能を安全かつ正確に活用できる人材育成をリードできることがこれからの競争力の源泉になります。こうした方向に伝えていくためには、組込み技術を包含する統合的な観点からの人材スキル定義とスキルマネージメント手法が必要となります。

当協会としては、この方向を明確に打ち出すことによって、これまで以上に多くの分野の皆様からのご理解とご協力を得られるように名称変更を行うこととした次第です。

2013年4月1日

一般社団法人 スキルマネージメント協会
理事長 大原茂之